請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出(作成)	宛名
文久三年書翰(尾張家)　27-107								
27	107	1～140	文久三亥年書翰					
27	107	1～11	第一括					
27	107	1	為御達振写(木曽谷村々困窮につき預所仰付け願)	〔文久3年〕	〔1863〕	3月		
27	107	2	〔一橋中納言上京の件につき書状下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月		
27	107	3	〔横浜鎖港等につき建言書下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	4	演達書取(西丸普請材木につき演達書取)	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	5	〔時勢切迫につき留守見舞状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	3月13日	小瀬新太郎	水野彦三郎
27	107	6	〔国財仕法立その他につき定下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	7	〔無沙汰につき詫状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月5日	小池興左衛門	水野彦三郎
27	107	8	口述(春日望山の歌につき口述書)	〔文久3年〕	〔1863〕	2月7日		高松三位
27	107	9	〔浪士の処置等につき建言書下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	10	〔頼談のため昇殿依頼書〕	〔文久3年〕	〔1863〕		伊丹蔵人・山田勘解由	水野彦三郎
27	107	11	〔名前書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	12～28	第二括					
27	107	12	〔板倉侯御供につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	13	〔座順につき願書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			若年寄　有馬遠江守
27	107	14	〔隼人正御呼につき書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月22日		水野彦三郎
27	107	15	〔帰宅予定問合につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	27日	石見介	彦三郎
27	107	16	〔正二位辞退につき願書写〕	〔文久3年〕	〔1863〕	4月21日		
27	107	17	〔将軍帰府につき建言書写〕	〔文久3年〕	〔1863〕	3月11日		
27	107	18	〔朝倉幸之助下坂引留につき詫状写〕	〔文久3年〕	〔1863〕	5月1日		
27	107	19	〔幸之助党類出訴につき手当方願書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	20	〔朝倉幸之助下坂引留につき詫状下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	21	〔幸之助党類交名〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	22	〔幸之助の科条等につき鷹司家へ仰立る演達書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	4月29日		
27	107	23	〔将軍帰府につき建言書下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	3月11日		
27	107	24	〔天ノ川辻において分取る穀物の処置につき届書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月26日	藤野和泉守家来松内三郎兵衛	
27	107	25	〔名前書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	26	〔九十九里浜防禦につき書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	27	〔示談のため出殿依頼書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月5日	松井市兵衛・沢田庫之進	水野彦三郎
27	107	28	〔鎖港につき建言書下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	29～42	第三括					
27	107	29	〔献上物・餞別につき礼状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月9日	尹宮御内　武田相模守	水野彦三郎

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	107	30	〔今晩御出に及ばざる旨書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月15日	辻七郎左衛門	水野彦三郎
27	107	31	〔京都日雇値段につき書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕	5月		
27	107	32	〔長門守の封物を差越す旨書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月24日	松井市兵衛	水野彦三郎
27	107	33	一橋様江御書通摘要（閣老御供につき書状摘要）	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	34	〔海浜・伊勢宮・熱田宮防禦につき建言書下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	35	〔摂海守衛辞退につき書状下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	36	〔家督相続につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月13日	冨三郎	彦三郎
27	107	37	〔家督相続につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月4日	冨三郎	彦三郎
27	107	38	〔明朝面会したき旨書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	8月29日	冨三郎	彦三郎
27	107	39	〔拝借の別紙返上につき礼状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月24日	小室金五郎	水野彦三郎
27	107	40	〔鎖港につき建言書下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	41	〔久安慎方につき書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	42	〔名前書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕		辻七郎左衛門	水野彦三郎
27	107	43～55	第四括		〔1863〕			
27	107	43	〔閣老御服之事等諸事書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	44	〔今般買上の船の名につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	正月19日	横井孫右衛門	水野彦三郎
27	107	45	〔江戸への御使につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月29日	肥田孫三郎	水野彦三郎
27	107	46	〔攘夷先鋒仰付につき建言書下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	47	〔巨砲製造等につき建言書下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	48	〔内談のため立寄られたき旨書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	正月6日		
27	107	49	〔神宮守衛につき書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	50	〔神宮守衛の陣営場所人数につき書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	51	〔生麦事件吟味につき報告書下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	52	〔出帆船の人数・積荷等につき書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕		荒井郁之助	
27	107	53	〔軍艦奉行等名前書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	54	〔出府・定府等人名書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	55	〔生麦事件吟味につき報告書〕	〔文久3年〕	〔1863〕		西筑右衛門	
27	107	56～90	第五括					
27	107	56	〔旅行手当下付願〕	〔文久3年〕	〔1863〕	4月	奥御儒者　水野彦三郎	
27	107	57	十月発足之市御諸書付	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	58	〔明日出殿すべき旨申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月18日	青山保吉	水野彦三郎
27	107	59	〔江戸へ罷下るべき旨申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月18日		
27	107	60	〔書付添書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月18日	石河竹次郎	水野彦三郎
27	107	61	〔木曽路旅行願につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	7月23日	肥田孫三郎	水野彦三郎

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	107	62	〔書付添書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	8月4日	林藤左衛門	水野彦三郎
27	107	63	〔手当金渡方につき間合并申渡〕					
27	107	63(1)	〔手当金渡方につき間合書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	7月23日	奥儒者 水野彦三郎　御徒格支配勘定組頭並 蒲五兵衛	御小納戸頭取衆
27	107	63(2)	〔手当金渡方につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	64	〔夜中御門出入につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	8月		水野彦三郎
27	107	65	〔一橋様御屋形へ罷出るべき旨申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	8月11日	長野七郎右衛門	水野彦三郎
27	107	66	〔明日御城へ罷出るべき旨申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	7月17日	肥田孫三郎	水野彦三郎
27	107	67	〔書付添書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	8月6日	渋谷三左衛門	水野彦三郎
27	107	68	屋敷小則	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	69	〔御目見以上仰付につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	7月		水野彦三郎
27	107	70	〔定詰解任につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	7月		水野彦三郎
27	107	71	〔時服・御紋附衣服着用方につき問合并申渡〕					
27	107	71(2)	〔時服・御紋附衣服着用方につき問合書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	7月	奥御儒者　水野彦三郎	
27	107	71(2)	〔時服・御紋附衣服着用方につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	7月		
27	107	72	〔御切米渡方につき問合并申渡〕					
27	107	72(1)	〔御切米渡方につき問合書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	5月	奥御儒者　水野彦三郎	
27	107	72(2)	〔御切米渡方につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月		
27	107	73	〔名前・居所書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	74	〔明日河原御殿へ罷出るべき旨申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	2月12日	渡辺半九郎	水野彦三郎
27	107	75	〔御加増米につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	2月		水野彦三郎
27	107	76	〔御加増米当年渡り方につき問合并申渡〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	76(1)	〔御加増米当年渡り方につき問合書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	2月13日	奥御儒者　水野彦三郎	
27	107	76(2)	〔御加増米当年渡り方につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	2月	小笠原三郎右衛門	水野彦三郎
27	107	77	〔明日河原御殿へ罷出るべき旨申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	6月18日	渡辺半九郎	水野彦三郎
27	107	78	〔永々御徒格以上仰付につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	6月		水野彦三郎
27	107	79	〔御足米渡り方につき問合并申渡〕					
27	107	79(1)	〔御足米渡り方につき問合書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	6月	奥御儒者　水野彦三郎	
27	107	79(2)	〔御足米渡り方につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	7月	小笠原三郎右衛門	水野彦三郎
27	107	80	〔前大納言帰国の御供仰付につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	6月		水野彦三郎
27	107	81	〔大納言上京御供の渡り物につき申渡書写〕	〔文久3年〕	〔1863〕	正月20日	石河竹次郎	水野彦三郎
27	107	82	〔参内行列減方探索につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	2月17日		水野彦三郎
27	107	83	〔明日妙顕寺旅館へ罷出るべき旨申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	2月朔日	小瀬新太郎	水野彦三郎
27	107	84	〔輪講につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	2月		水野彦三郎

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	107	85	〔上京御供仰付につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	正月		水野彦三郎
27	107	86	〔松平春嶽への御内使仰付につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	2月3日	佐藤弥平次　小瀬新太郎	水野彦三郎
27	107	87	〔蒸菓子下置かれるにつき礼状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	1月28日	中野惣太郎	水野彦三郎
27	107	88	〔船中の弁当につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	正月20日	石河竹次郎	水野彦三郎
27	107	89	〔発駕の日限につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	正月18日		
27	107	90	〔書付添書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	正月8日	石河竹次郎	水野彦三郎
27	107	91～111	第六括					
27	107	91	〔周旋筋手当金下付につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	6月		水野彦三郎
27	107	92	〔書付添書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	6月20日	渡辺半九郎	水野彦三郎
27	107	93	〔病中失敬につき詫状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	3月	遠山寺平	水野彦三郎
27	107	94	〔両都の儀等諸事につき書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕	17日		
27	107	95	佐賀老公等ノ詩	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	96	〔山城国寺院半減すべき旨建言書〕	〔文久3年〕	〔1863〕		石見介	彦三郎
27	107	97	〔方今天下の形勢につき建言書下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	98	〔正月23日大坂天誅の高札写〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	99	〔帰宅予定問合につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	3月9日	浅井将監	水野彦三郎
27	107	100	〔御増禄一条につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	3月29日	安藤石見介	水野彦三郎
27	107	101	〔上京されたき旨願書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	30日	安藤石見介	水野彦三郎
27	107	102	〔建言事項書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	103	鎖横浜服過激破開国	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	104	〔只今より御出あるべき旨申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	6月12日	板倉周防守内　高田通　辻七郎左衛門	尾張大納言　水野彦三郎
27	107	105	〔只今より御出あるべき旨申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	6月12日	板倉周防守内　高田通　辻七郎左衛門	尾張大納言　水野彦三郎
27	107	106～110	〔文久3年6月在坂中受取書〕					
27	107	106	覚（在坂中諸費用につき覚書）	〔文久3年〕	〔1863〕	6月		
27	107	107	〔食費等につき覚書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	108	覚（食費等受取書）	〔文久3年〕	〔1863〕	6月13日	升式	
27	107	109	覚（食費等受取書）	〔文久3年〕	〔1863〕	6月12日	升式	
27	107	110	〔食費等につき覚書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	111	〔延着につき詫状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	6月10日	梅沢弥太郎	水野彦三郎　植松狗治
27	107	112～140	第七括					
27	107	112	〔都合次第に参るべき旨申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月23日	磯野三右衛門	斎藤永左衛門
27	107	113	書状	〔文久3年〕	〔1863〕	11月14日	〔　〕	彦三郎
27	107	114	御大老松平大和守公用人を以て面会被成候也	〔文久3年〕	〔1863〕	11月20日	〔　〕	彦三郎

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出(作成)	宛名
27	107	115	〔明日御出なさる様申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	11月13日	柴田大之丞・大嶋九郎左衛門・庄野慈父左衛門・北汎五右衛門	水野彦三郎
27	107	116	〔清水嚏太郎派遣につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月6日	龍野三右衛門	水野彦三郎
27	107	117	〔増方につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月10日	永左衛門	彦三郎
27	107	118	〔明日御出下さる様依頼書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月10日	安藤文兵衛	水野彦三郎
27	107	119	〔別紙四通取斗依頼書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月2日	永左衛門	彦三郎
27	107	120	〔廿六日出候一人到着につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月朔日	永左衛門	彦三郎
27	107	121	請取申御借米之事・請取申御切米之事(写)	〔文久3年〕	〔1863〕	11月	水野彦三郎	
27	107	122	〔今日入来されたき旨依頼書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月7日	鈴木知二郎	水野彦三郎
27	107	123	舌代	〔文久3年〕	〔1863〕	極月14日	斎藤永左衛門	水野彦三郎
27	107	124	〔出殿依頼書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	11月27日	間宮伴左衛門	水野彦三郎
27	107	125	〔書面貸附金につき申渡書写〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	126	〔伊藤退輔への下物につき問合并申渡〕					
27	107	126(1)	〔伊藤退輔への下物につき問合書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月	水野彦三郎	
27	107	126(2)	〔伊藤退輔への下物につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月		
27	107	127	〔御使宅へ御出有様依頼書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月14日	斎藤永左衛門	水野彦三郎
27	107	128	〔下物等につき問合并依頼書〕					
27	107	128(1)	〔下物等につき問合書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月	水野彦三郎	
27	107	128(2)	〔下物等につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月		
27	107	129	〔拝謁したき旨書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	11月23日	内藤喜左衛門	水野彦三郎
27	107	130	〔前大納言上洛につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	11月14日	百井冨三郎	水野彦三郎
27	107	131	〔示談につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月朔日	永左衛門	彦三郎
27	107	132	〔明日面談したき旨依頼書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	11月26日	百井冨三郎	水野彦三郎
27	107	133	〔間宮伴左衛門につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月2日	山風甚兵衛	水野彦三郎
27	107	134	口上(写差上る旨口上書)	〔文久3年〕	〔1863〕	10月28日	斎藤永左衛門	水野彦三郎
27	107	135	〔景美院百回忌につき書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	107	136	口上(出張願につき口上書)	〔文久3年〕	〔1863〕	極月9日	申楽町　小笠原	水野
27	107	137	〔明朝御出あるべき旨書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	11月8日	喜兵衛	彦三郎
27	107	138	〔明日御出なさる様申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	11月3日	酒井雅楽頭内 柴田大之丞・大嶋九郎左衛門・庄野慈父左衛門・小汎五右衛門	水野彦三郎
27	107	139	〔大和一揆につき報告書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月26日	井伊掃部頭兼馬属 橋本軍八郎	
27	107	140	〔周旋願につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月12日	喜兵衛	彦三郎

文久三年書翰集　　27-110

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	110	1～44	〔文久三亥年書翰并記録〕					
27	110	1	〔鎮撫中大坂政務委任等につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	110	2	〔周防守との面会等につき書状下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	8月6日		
27	110	3	〔一橋侯との面会等につき書状下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	6月6日		
27	110	4	〔小笠原図書一体の書付写につき書状下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	8月18日	田子	
27	110	5	〔横浜鎖港につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	8月6日		
27	110	6	〔辞表指出等につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	8月2日	間島萬治郎	水野彦三郎
27	110	7	〔茂徳登坂辞退につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	8月〔8日〕		
27	110	8	〔茂徳登坂辞退につき書状下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	8月9日		
27	110	9	〔茂徳登坂等辞退につき書状下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	〔8月9日〕		
27	110	10	亥八月京師風聞	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	110	11	〔茂徳退隠等につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	8月22日	新太郎	彦三郎
27	110	12	〔茂徳退隠等につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月4日	新太郎	彦三郎
27	110	13	〔茂徳退隠等につき書状下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月11日		小瀬
27	110	14	〔茂徳退隠等につき書状下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月12日		小瀬
27	110	15	〔茂徳退隠等につき書状下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月13日		松市
27	110	16	〔茂徳退隠等につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月10日	松井市兵衛	水野彦三郎
27	110	17	〔今夕御出あるべき旨申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月15日	辻七郎左衛門	彦三郎
27	110	18	演舌書（隼人正につき演舌書）	〔文久3年〕	〔1863〕	9月16日	下條長門守	水野彦三郎
27	110	19	〔隼人正等につき書状下書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月25日		長門守・板倉侯
27	110	20	〔茂徳退隠等につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月6日	新太郎	彦三郎
27	110	21	〔攘夷別勅使下向につき建白書写〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月	中納言茂承・前大納言慶勝	
27	110	22	〔攘夷別勅使下向等につき建白書写〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月	前大納言慶勝	
27	110	23	〔増貢米・攘夷別勅使副使等につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月1日	保實	成瀬隼人正老臣高田治右衛門
27	110	24	〔嶋津三郎位階推挙につき建白書写〕	〔文久3年〕	〔1863〕	9月		
27	110	25	〔松平肥後守爵禄につき建白書写〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月		
27	110	26	〔山内兵之助位階につき建言書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月		
27	110	27	〔大樹公上洛につき書状写〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月25日		一橋黄門公
27	110	28	〔大樹公上洛につき書状写〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月25日		水野和泉守・板倉周防守
27	110	29	〔公武一和・攘夷成功につき達写〕	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	110	30	〔上京すべき旨申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	10月		紀伊中納言
27	110	31	〔大樹公上京等につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	11月13日	松井市兵衛・澤田庫之進	水野彦三郎
27	110	32	〔大樹公上京等につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	11月29日	松井市兵衛・澤田庫之進	水野彦三郎
27	110	33	〔女中減員につき書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕			

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	110	34	一橋様江被遣御書翰写	〔文久3年〕	〔1863〕			
27	110	35	〔江戸城炎上等につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	11月21日	赤坂勘次郎正富	水野霞洲
27	110	36	〔鎖港等につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	11月26日	尾崎銀三郎	彦三郎
27	110	37	案〔諸大夫増人につき建言書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月		
27	110	38	〔鞍置馬下さる旨仰出書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月3日		
27	110	39	〔馬拝領につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月3日	斎藤永左衛門	水野彦三郎
27	110	40	〔板倉侯御供等につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月25日	澤田	
27	110	41	〔隼人正上京御供につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月8日	退輔	彦三郎
27	110	42	〔上京御供等につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月25日	半唯	霞洲老臺
27	110	43	〔鎖港延引等につき書状〕	〔文久3年〕	〔1863〕	12月5日	松井市兵衛・澤田庫之進	水野彦三郎
27	110	44	〔文久三亥年諸事書付〕	〔文久3年〕	〔1863〕			

元治元年書翰集　　27-108

27	108	1～65	〔元治元年書翰并記録〕					
27	108	1	〔上京すべき旨書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕	正月		水野彦三郎
27	108	2	〔書付添書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	正月3日	四瀬権左衛門	水野彦三郎
27	108	3	〔長藩伏見人数等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	正月3日	銀三郎	彦三郎
27	108	4	〔国事御用掛等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	正月22日	保實	水野彦三郎
27	108	5	〔前公上京等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	正月22日	松井市兵衛	
27	108	6	〔上京用途融通につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	正月		
27	108	7	〔面話したき旨書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	正月28日	本多彦三郎	水野彦三郎
27	108	8	〔広敷女中減員等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	正月22日	新太郎	彦三郎
27	108	9	〔義弘太刀身一振につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	2月4日	保實	水野彦三郎
27	108	10	〔諸大夫仰付につき礼状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	2月4日	成瀬豊前守正桓	水野彦三郎
27	108	11	覚（二條城へ罷出るべき旨申渡書）	〔元治元年〕	〔1864〕	2月9日		水野彦三郎
27	108	12	〔書付添書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	2月9日	寺山叡負	水野彦三郎
27	108	13	〔集会出席者につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	2月10日		
27	108	14	〔義弘之剣身の値等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	2月12日	保實	尾州公周旋役　水野彦三郎
27	108	15	〔刀の値段につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	108	16	〔神宮供料増加等につき建白書〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	108	17	〔老公上京等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	2月16日	新太郎	彦三郎
27	108	18	〔集会欠席につき詫状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	2月	清一郎	彦三郎
27	108	19	〔集会参加につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	2月17日	高久半之助・佐々木只三郎	水野彦三郎
27	108	20	〔認物延引につき詫状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	2月17日	保實	水野彦三郎
27	108	21	〔九中豫人性勘察等につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	108	22	〔一橋様へ御出下さる様依頼書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	2月17日	安達清一郎	水野彦三郎・若井鍬吉
27	108	23	〔馬具拝借につき願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	2月19日	保實	水野彦三郎
27	108	24	〔岩橋氏会議につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	2月17日	沖探三	水野彦三郎
27	108	25	〔横浜鎖港につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕	2月20日		
27	108	26	〔旅宿迄足労ありたき旨願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	2月29日	水野和泉守内　値賀七左衛門・牧田幾右衛門	水野彦三郎
27	108	27	〔中川御殿迄御出ありたき旨願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	3月1日	武田相模守	水野彦三郎・尾崎銀三郎
27	108	28	〔参殿ありたき旨願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	3月9日	高嶋右衛門	水野彦三郎
27	108	29	〔参殿ありたき旨願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	3月13日	倉澤右兵衛	水野彦三郎
27	108	30	〔禁中増米等につき建言書写〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	108	31	〔銀三郎と共に参殿すべき旨申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	3月14日	倉澤右兵衛	水野彦三郎
27	108	32	〔清水と参会されたき旨願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	3月13日	大野・廣澤	水野
27	108	33	〔明日参上する旨書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	3月7日	清一郎	彦三郎・鍬吉
27	108	34	〔明朝御出下さる様願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	3月5日	黒田山城	水野彦三郎
27	108	35	〔手紙差上につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	3月18日	水野内　値賀七左衛門・牧田幾右衛門	水野彦三郎
27	108	36	〔二條城へ出仕ありたき旨願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	3月18日	値賀七左衛門・牧田幾右衛門	水野彦三郎
27	108	37	〔蒲生へ御托申越すべき旨願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	3月22日	弥三郎	彦三郎
27	108	38	〔高松家元服につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	3月23日	大野	水野・浅井
27	108	39	覚（寄贈品につき覚書）	〔元治元年〕	〔1864〕	3月23日	高松家奥向	水野彦三郎・大野英馬・浅井将監・其外御中
27	108	40	〔参殿されたき旨願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	3月23日	高嶋右衛門	水野彦三郎
27	108	41	〔尹宮へ罷出るべき旨申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	4月24日	田宮弥太郎	水野彦三郎
27	108	42	〔拙宅へ来訪されたき旨願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	3月27日	小宝	水野
27	108	43	〔諸家旧弊等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	4月2日	新太郎	彦三郎
27	108	44	副密（内洩ありたき旨願書）	〔元治元年〕	〔1864〕	〔4月2日〕		
27	108	45	〔鎖港等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	4月17日		総裁・閣老
27	108	46	書付（摂海防衛につき書付）	〔元治元年〕	〔1864〕	4月3日	〔水野泉州〕	
27	108	47	〔新川一条につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	4月3日	高嶋右衛門	水野彦三郎
27	108	48	〔別封一通取次願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	4月8日	手代木直左衛門	水野彦三郎・若井鍬吉
27	108	49	〔明朝訪問したき旨書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	4月9日	尹宮御内　倉澤右兵衛	水野彦三郎
27	108	50	〔滞京費用等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	4月17日	冬道	水野左醒
27	108	51	〔訪問したき旨書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	4月17日	叡負	彦三郎
27	108	52	〔参殿ありたき旨書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	4月6日	尹宮御内　倉澤右兵衛	水野彦三郎
27	108	53	〔立寄られたき旨願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	4月18日	田宮弥三郎	水野彦三郎・若井鍬吉
27	108	54	〔参殿時刻等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	4月18日	高嶋八之進	水野彦三郎

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	108	55	〔旅宿へ御出ありたき旨願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	4月23日	水野和泉守内　値賀七左衛門・牧田幾右衛門	水野彦三郎
27	108	56	〔登城につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	5月4日	尾崎八右衛門	水野彦三郎
27	108	57	〔在江戸家来高橋源之丞事等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	5月4日	保實	水野彦三郎
27	108	58	〔餞別につき礼状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	5月16日	前田十郎	水野彦三郎
27	108	59	喚舌（茨木桜集会欠席につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	5月5日	安達清一郎	水野彦三郎
27	108	60	〔御礼賜進につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	5月	小森久太郎・野村左兵衛・手代木直左衛門・小島機兵衛	水野彦三郎
27	108	61	〔書付添書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	5月6日	林五郎四郎	水野彦三郎・若井鍬吉
27	108	62	〔酒井雅楽頭書付添書〕	〔元治元年〕	〔1864〕			水野彦三郎・若井鍬吉
27	108	63	覚（大坂にて御目見仰付につき書付写）	〔元治元年〕	〔1864〕			水野彦三郎・若井鍬吉
27	108	64	〔明日大坂登城あるべき等につき申渡書写〕	〔元治元年〕	〔1864〕	5月13日		元千代・御城附
27	108	65	〔和泉守よりの指図につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	5月13日	若井鍬吉	水野彦三郎

元治元年書翰集　　27-109

27	109	1～31	〔元治元年書翰并記録〕					
27	109	1	〔在江中の優遇につき礼状写〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	109	2	〔成瀬の取扱等につき書状写〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	109	3	〔古高俊太郎一味探索につき達写〕	〔元治元年〕	〔1864〕	6月		
27	109	4	御直書添御願書写（成瀬隼人正旧領回復につき願書写）	〔元治元年〕	〔1864〕	5月		
27	109	5	〔成瀬隼人正旧領回復につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	109	6	〔御内献の品につき書状下書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	6月22日		
27	109	7	〔領地支配等につき建言書下書〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	109	8	〔領地支配等につき建言書下書〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	109	9	〔京中浮浪輩召捕方等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	6月15日	五郎四郎	彦三郎
27	109	10	〔米価上昇等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	8月10日	承太郎	彦三郎
27	109	11	〔急務三策建言次第につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕	6月		
27	109	12	〔拝領物等につき礼状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	6月20日	八木銀次郎雕	水野彦三郎
27	109	13	〔御役御免につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕	6月27日		
27	109	14	〔御役仰付につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	109	15	〔御役仰付につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕	6月26日		
27	109	16	〔幕府模様相変につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	6月23日	方田五右衛門	水野彦三郎
27	109	17	〔京都における長会の状勢等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	6月29日		
27	109	18	〔幕府挽回等につき書状下書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	7月2日		
27	109	19	〔請書を持参されたき旨等につき伝言書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕	7月5日	辻七郎左衛門	

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出(作成)	宛名
27	109	20	〔西丸出勤の人別役につき願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	7月5日	水野彦三郎・若井	役懸衆
27	109	21	〔長藩の京都潜伏等につき書状下書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	7月12日		
27	109	22	〔横浜鎖港等につき値賀等よりの伝達條々書状下書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	7月13日		
27	109	23	〔阿部豊後守上京につき書状下書〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	109	24	〔老公上京猶予等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	7月14日	市兵衛	
27	109	25	〔上使猶予等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	7月17日	松井市兵衛	水野彦三郎
27	109	26	〔阿部侯上京等につき書状下書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	7月17日		
27	109	27	〔人数引連上京すべき旨達〕	〔元治元年〕	〔1864〕	7月5日		
27	109	28	〔宮方等附ヶ人書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	109	29	〔上京すべき旨申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	8月5日	肥田孫三郎	水野彦三郎
27	109	30	〔東下すべき旨申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	8月14日		水野彦三郎
27	109	31	〔手当金下附につき申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	8月		水野彦三郎

元治元年書翰　27-102

27	102	1～94	元治元子年　文武把持ス〔元治元年文武関係書翰〕					
27	102	1	〔上京者姓名取調につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	3月18日	松平田宮	水野彦三郎
27	102	2	〔上京者姓名書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕		〔松平田宮〕	
27	102	3	手控(下賜物につき控)	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	4	〔両氏参殿の周旋につき礼状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	4月20日	高松内　高島八之進	水野彦三郎、若井鍬吉
27	102	5	目録(下賜物につき目録)	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	6	〔書籍名書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	7	〔横浜休港等につき建言書下書〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	8	〔宮方等附ヶ人書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	9	〔京師情勢等につき書状下書〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	10	〔老公上京につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	2月22日	大道寺主水	水野彦三郎
27	102	11	〔御手当金下附につき申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕			水野彦三郎
27	102	12	〔粟田御殿へ罷出るべき旨申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	3月6日	肥田孫三郎	水野彦三郎
27	102	13	〔御隠居御家督に骨折の賞下附につき申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕			水野彦三郎
27	102	14	〔粟田御殿へ罷出るべき旨申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	〔4月4日〕	肥田孫三郎	水野彦三郎
27	102	15	〔明倫堂教授次座仰付につき申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	4月		水野彦三郎
27	102	16	〔尹宮へ入るべき旨申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	4月7日	五味織江	水野彦三郎
27	102	17	〔定詰解任するも当分江戸にて相勤むべき旨申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	5月		水野彦三郎
27	102	18	〔所々御屋敷御門通行につき問合并申渡〕					
27	102	18(1)	〔所々御屋敷御門通行につき問合書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	7月	明倫堂教授次座、奥儒者　水野彦三郎	
27	102	18(2)	〔所々御屋敷御門通行につき申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	7月		水野彦三郎

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出(作成)	宛名
27	102	19	〔尾州へ立帰るべき旨申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	7月		水野彦三郎
27	102	20	〔尾州へ立帰るべき旨申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	8月		水野彦三郎
27	102	21	〔長州征伐出陣につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	8月26日	平角	
27	102	22	〔公辺向模様久野良蔵仰含べき旨申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	9月12日		水野彦三郎
27	102	23	〔周旋方につき申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	9月23日		水野彦三郎
27	102	24	〔四ッ谷人数につき申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	9月		水野彦三郎
27	102	25	〔京都へ立帰るべき旨申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	9月26日	渡辺半九郎	水野彦三郎
27	102	26～44	征長書類					
27	102	26	〔長州勢大坂入立等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	6月29日	江戸屋　伊平次 多七	
27	102	27	監軍心得	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	28	制札之文(制札の文写)	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	29	〔西国諸藩書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	30	〔征長終了につき書状下書〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	31	関東より御否次第副将閣老大小監察江相談之條目	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	32	〔摂海守備等建言書下書〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	33	〔長州処置につき歎願書写〕	〔元治元年〕	〔1864〕	10月27日	吉川監物	
27	102	34	〔吉川監物歎願につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	35	〔吉川監物歎願につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕	11月3日		
27	102	36	〔征長総督御請等につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	9月12日	冨岡平角	水野彦三郎
27	102	37	〔三條実美等請取関係書類写〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	38	〔毛利大膳処置につき申渡書下書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	11月		
27	102	39	〔毛利大膳処置関係書類写〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	40	〔禁門の変長州参謀につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	41	〔毛利大膳父子処置につき願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	12月3日		
27	102	42	〔五卿遷座につき書付写〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	43	〔毛利大膳父子服罪等書類写〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	44	〔内話のため足労されたき旨願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	12月8日	冨岡平角	水野彦三郎
27	102	45～53	子秋上京東下					
27	102	45	演説書(帰洛につき演説書)	〔元治元年〕	〔1864〕	7月27日		
27	102	46	〔征長総督辞退につき願書下書〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	47	〔登城すべき旨申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	7月24日	水野和泉守内　値賀七左衛門、冨岡平角	水野彦三郎
27	102	48	〔征長総督辞退につき願書写〕	〔元治元年〕	〔1864〕	8月22日		
27	102	49	〔諸事條々書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	50	〔書簡伝達依頼につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	8月5日	篤輝	水野

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出(作成)	宛名
27	102	51	〔征長総督辞退周旋につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	52	当子八月申上候書付写(市谷尾張屋敷火防方につき書付写)	〔元治元年〕	〔1864〕	8月		
27	102	53	文久元年酉五月久世大和守殿江申上候書付写(市谷尾張屋敷火防方につき書付写)	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	54～55	〔元治元年書翰〕					
27	102	54	〔老公上使の用筋につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	7月11日	占部	彦三郎
27	102	55	〔征長総督辞退につき願書下書〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	56～65	子年冬来翰					
27	102	56	〔内命一條につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	10月17日	松井市兵衛	水野彦三郎
27	102	57	〔御出殿あるべき旨依頼書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	12月4日	斎藤永左衛門	水野彦三郎
27	102	58	〔御出殿あるべき旨依頼書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	11月6日	高木八衛門	水野彦三郎
27	102	59	〔銅払下ヶにつき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	10月27日	高木八右衛門	水野彦三郎
27	102	60	〔御出下さる様願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	12月4日	冨岡平角	水野彦三郎
27	102	61	〔面会したき旨願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	12月27日	永田権介	水野彦三郎
27	102	62	〔御用之品々勝手交易禁止につき達写〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	63	〔縮緬・肴料預置につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	11月24日	冨岡平角	水野彦三郎
27	102	64	〔水戸浪士中山道通行につき届写〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	65	〔面会したき旨願書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	18日		
27	102	66～71	〔在府之輩調練関係書類〕					
27	102	66	〔書付取次につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕	11月16日	斎藤永左衛門	水野彦三郎
27	102	67	〔在府之輩調練につき申渡書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	12月18日	長野七郎右衛門	水野彦三郎
27	102	68	〔在府之輩調練につき条々書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕	11月		水野彦三郎
27	102	69	〔書付添書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	11月18日	下條数馬	水野彦三郎
27	102	70	〔調練の際出入口につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕	11月20日		水野彦三郎
27	102	71	〔書付添書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	11月20日	長野七郎右衛門	水野彦三郎
27	102	72～89	文武備(文武修行等関係書類)					
27	102	72	〔乗船者名書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	73	萬一郎算書出版願(算書出板につき問合并申渡写)					
27	102	73(1)	〔算書出板につき問合書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	3月		
27	102	73(2)	〔算書出板につき申渡書〕	〔文久3年〕	〔1863〕	11月		
27	102	74	〔在府輩文武修行につき書状〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	75	〔警衛方につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	76	〔名前書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	77	〔学問所等につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	78	〔履歴書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出(作成)	宛名
27	102	79	〔学問所・講武所等につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	80	〔諸役人数につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	81	〔人数書付断簡〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	82	〔人数支配につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	83	〔人数支配につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	84	〔武場へ罷出ざる輩名前書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕	7月		
27	102	85	〔学校・武校につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	86	〔書付添書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	10月17日	渋谷三左衛門	水野彦三郎
27	102	87	〔書付包紙〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	88	〔弘道館一等規模につき願書写〕	〔元治元年〕	〔1864〕	10月	奥御儒者　水野彦三郎	
27	102	89	〔御家中文武修行につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	90～94	〔諸書類一括〕					
27	102	90	〔柳原民之助御書院番仰付につき願書下書〕	〔元治元年〕	〔1864〕	7月		
27	102	91	弥七郎身の上申立之扣	〔元治元年〕	〔1864〕	2月28日		
27	102	92	〔学生につき書付〕	〔元治元年〕	〔1864〕			
27	102	93	当七月より十月迄両手之輩出席度数	〔元治元年〕	〔1864〕	11月		
27	102	94	警衛一手両組姓名	〔元治元年〕	〔1864〕			

慶応元年書翰集　27-111

27	111	1～44	〔慶応元年書翰并記録〕					
27	111	1	〔長州藩処置につき建言書写〕	〔元治元年〕	〔1864〕	12月		
27	111	2	〔長州御処置振写〕	〔元治元年〕	〔1864〕	〔12月〕		
27	111	3	〔長州陣払等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	正月8日	水野彦三郎	
27	111	4	舌代(御城附につき舌代)	〔慶応元年〕	〔1865〕	正月14日		
27	111	5	〔相談につき願書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	正月17日	半九郎	彦三郎
27	111	6	〔参府につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	7	〔前大納言参府等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	正月15日	内藤喜左衛門	水野彦三郎
27	111	8	〔参府延引につき届写〕			12月		
27	111	9	〔上京・参府につき内達〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	10	〔帰坂等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	正月17日		
27	111	11	〔朝幕両命困惑につき伺書写〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	12～17	〔長州征伐関係書類〕					
27	111	12	〔大膳父子差下際附添人数につき書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	13	〔毛利大膳父子差下につき書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	14	〔毛利大膳父子・三條以下処置につき伺書写〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	正月		

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	111	15	〔名代成瀬隼人正上京につき言上状写〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	正月		
27	111	16	〔長州征伐処置につき問答〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	17	〔長州征伐処置につき問答下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	18	〔参府につき書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	19	〔参府等につき書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	20	〔和泉守との面会につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	正月24日	冨岡尹角	水野彦三郎
27	111	21	〔参府すべき旨を伝う様書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	正月24日	冨岡尹角	水野彦三郎
27	111	22～23	〔老公上京につき書状下書〕					
27	111	22	〔老公病により上京しがたき旨書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	2月1日		
27	111	23	〔老公病により上京しがたき旨書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	2月3日		
27	111	24	〔病療用のため暇願〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	2月		
27	111	25	〔上坂につき書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	26	〔御城書之内申渡之覚〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	27	〔老公上京等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	2月2日	五兵衛	彦三郎
27	111	28	〔日記書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	29	〔日記送付につき添書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	2月8日	蒲五兵衛	水野
27	111	30	〔日記書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	31	〔入京懇願等諸事条々書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	32	〔日記書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	33	〔日記書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	34	〔日記送付につき添書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	2月7日	蒲五兵衛	水野
27	111	35	〔水府騒乱の処置につき書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	36	〔水府揚り屋入寺人名〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	37	〔即刻御宿陣へ罷出るべき旨申渡書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	38	〔犬公籠居等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	2月24日	桂園	水野
27	111	39	〔降伏父子周旋等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	3月1日		
27	111	40	〔老公帰国等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	3月5日		
27	111	41	〔水戸家処置等につき書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	3月		
27	111	42	〔前大納言帰国につき奉書写〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	3月	御目付	
27	111	43	〔老公帰国等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	111	44	〔御勘定所一條等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	4月12日	顕良	肪彦

慶応元年書翰集　　27-103

27	103	1～72	〔慶応元年書翰并記録〕					
27	103	1	〔老公上洛上坂等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出(作成)	宛名
27	103	2	〔内使勤方につき申渡書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	4月28日	弓場勘三郎	水野彦三郎
27	103	3	〔老公総督辞退につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	4	〔軋山一条につき周旋願下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	5月朔日		
27	103	5	〔長防事件等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	5月2日		
27	103	6	〔行軍上覧等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	7	〔前公総督辞退につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	8～9	〔惣督任命等につき書状〕					
27	103	8	〔主意伺につき書状副書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	9	〔惣督任命等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	5月5日	新太郎	彦三郎
27	103	10	〔内蔵元につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	5月7日	半九郎	彦三郎
27	103	11	〔相州侯公用人面会等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	12	〔石川内蔵元一条につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	13	〔惣督一条等につき演説書取〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	5月14日	水野彦三郎	
27	103	14	〔長州一條等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	15	〔惣督辞退等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	16	〔附属の者厳罰につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	17	〔玄同惣督一条等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	18	〔惣督御免等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	19	〔惣督御免等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	20	〔惣督周旋につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	21～22	〔惣督等につき書状下書〕					
27	103	21	〔今般進発等周旋につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	22	〔玄同総督仰出につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	23	〔玄同総督仰付につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	5月13日	治右衛門	彦三郎
27	103	24	泉州侯江御具書再案	〔慶応元年〕	〔1865〕	5月13日		
27	103	25	舌代(伯耆守への御聞繕願舌代)	〔慶応元年〕	〔1865〕	5月14日		
27	103	26	〔徳川玄同先手総督御免につき書付写〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			下條長門守
27	103	27	〔軋侯処遇につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	28	〔建白筆稿等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	5月14日	治右衛門	彦三郎
27	103	29	〔尾張殿家老諸大夫人数につき書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	5月		
27	103	30	例書(諸大夫仰付につき書付例書)	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	31	〔長防再征につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	5月25日		
27	103	32～33	〔神奈川貿易等につき書状下書〕					
27	103	32	〔神奈川貿易等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	103	33	〔金子借用につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	34	〔出殿あるべき旨申渡書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	閏月12日	弓場勘三郎	水野彦三郎
27	103	35	〔長防処置等につき書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	5月24日		
27	103	36	〔老公賢公出京につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	37	〔発輿泊城等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	壬月15日	治右衛門	彦三郎
27	103	38	〔泊城等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	壬5月10日		
27	103	39	〔老公・玄同上京につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	壬5月12日	治右衛門	彦三郎
27	103	40	〔征長等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	壬5月14日	詔澤	水蒲両君
27	103	41	〔泊城等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	42～44	〔書状等下書〕					
27	103	42	〔玄侯上京・従軍等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	43	〔御広敷御小納戸仰付につき願書下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	44	〔上納金等につき書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	45	〔泊城等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	壬5月25日	治右衛門	彦三郎
27	103	46	〔明日出張すべき旨申渡書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	6月15日	高木八右衛門	水野彦三郎
27	103	47	〔橋君帰京等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	48	〔玄同・老君の上京につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	49	〔玄様・老公様上京等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	50	〔用人再勤等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	51～52	〔再勤等につき書状〕					
27	103	51	〔再勤等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	7月20日	高田治右衛門	彦三郎
27	103	52	松井より高治へ返書写	〔慶応元年〕	〔1865〕	7月16日		
27	103	53	〔長防出役等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	7月	松井市兵衛、澤田庫之進	水野彦三郎、蒲五兵衛
27	103	54	〔老公西上等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	55	〔老公上坂等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	56	〔小笠原世子上坂等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	57	〔小笠原壱岐守発足等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	58	〔上坂等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	8月15日	澤田庫之進	水野彦三郎
27	103	59～60	〔鷲津貞助学業人物等心附につき問合并返答〕					
27	103	59	〔鷲津貞助学業人物等心附につき問合書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	8月4日		
27	103	60	〔鷲津貞助学業人物等心附につき返答下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	61	〔開成所横浜新聞紙取寄方につき申渡書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	8月		水野彦三郎
27	103	62	〔朝陽艦品川沖へ乗廻につき申渡書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	8月22日		水野彦三郎
27	103	63	〔馬場七右衛門取扱につき申渡書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	8月		水野彦三郎

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	103	64	〔小笠原世子通行等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	9月10日	澤田庫之進	水野彦三郎
27	103	65	〔蒸気船貸渡につき書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	9月		
27	103	66	〔諸大夫増人につき書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	9月		
27	103	67	〔長陽艦見分につき書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	10月4日	長野七郎右衛門	水野彦三郎
27	103	68	演説書取（別紙条々につき返答演説書取）	〔慶応元年〕	〔1865〕			水野彦三郎
27	103	69～71	〔書状一括〕					
27	103	69	〔長州征伐のため大樹公上洛等につき書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	9月25日		
27	103	70	〔書状下書〕	〔慶応元年〕	〔1865〕			
27	103	71	〔玄公様上京等につき書状〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	10月5日	松井市兵衛、澤田庫之進	水野彦三郎
27	103	72	〔開成所より新聞取寄等につき条々書付〕	〔慶応元年〕	〔1865〕	9月	水野彦三郎	

慶応二年書翰集　27-101

27	101	1～85	〔慶応二年書翰并記録〕					
27	101	1	〔板倉侯への御直書・御返書等につき書状下書〕	〔慶応2年〕	〔1866〕			
27	101	2	〔板・笠侯周旋につき書状下書〕	〔慶応2年〕	〔1866〕			
27	101	3	〔東下留守につき書状下書〕	〔慶応2年〕	〔1866〕			
27	101	4	〔防州侯・泉侯拝謁等につき書状下書〕	〔慶応2年〕	〔1866〕			
27	101	5	〔玄公様御一条につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	正月		
27	101	6	〔玄公御参府発駕等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	正月21日	新太郎	彦三郎
27	101	7	〔玄公御参府等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	2月2日		
27	101	8	〔宍戸備後守の書付につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	2月20日		水野・蒲
27	101	9	〔水戸の奸人等につき書状下書〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	2月22日		
27	101	10	〔笠君西発・備州上坂等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	2月29日		粹賢
27	101	11	〔水の奸人等につき書状下書〕	〔慶応2年〕	〔1866〕			
27	101	12～15	〔書状一括〕					
27	101	12	〔長防居合等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	4月5日		
27	101	13	被下品入記	〔慶応2年〕	〔1866〕	4月5日		
27	101	14	〔御内賜につき書付〕	〔慶応2年〕	〔1866〕			
27	101	15	〔大坂様子等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	3月25日		
27	101	16	〔芸世子上坂延引等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	4月5日		霞洲老臺
27	101	17	〔大膳父子名代出芸等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	4月10日		佳洲老臺
27	101	18	〔水一条等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	4月20日		霞洲老臺
27	101	19	〔長防御請等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	4月25日		水彦・蒲五
27	101	20	〔長州御呼出につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	4月29日		粋比古・佳比古
27	101	21	〔長人御処置等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	端午	彦三右衛門・紀次郎	彦三郎

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	101	22	〔長防形勢等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	4月25日		
27	101	23	〔幕士周旋等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	5月		
27	101	24	〔長防期限猶予等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	5月25日	大坂両人	江戸両人
27	101	25	〔長州名代等につき書状下書〕	〔慶応2年〕	〔1866〕			
27	101	26	〔長防期限等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	5月		霞洲老臺
27	101	27	〔長防追討につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	6月		假周公
27	101	28～29	〔書状下書一括〕					
27	101	28	〔仏軍艦借用等につき書状下書〕	〔慶応2年〕	〔1866〕			
27	101	29	〔妨害の徒等につき書状下書〕	〔慶応2年〕	〔1866〕			
27	101	30	〔長州軍形勢等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	6月19日		
27	101	31	〔若鍬急使不工合等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	6月20日		
27	101	32～33	〔防長大変等につき書状等一括〕					
27	101	32	〔長防大変等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	6月29日	浪華の猟士	江戸の粋
27	101	33	〔浪士騒擾につき書状断簡〕	〔慶応2年〕	〔1866〕			
27	101	34	〔大君所労等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕		雪陵	霞洲先生
27	101	35	〔相続・征長等の件につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	8月5日		粋原老臺
27	101	36	〔幕府改革等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	8月27日	中島養丞	水野彦三郎
27	101	37	〔剣鎗調練につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	8月27日	勝太郎	彦三郎
27	101	38	〔橋君将軍就任・征長等に付書状	〔慶応2年〕	〔1866〕	8月27日		霞洲大先生
27	101	39	〔金公様御遊歩等に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	8月30日		
27	101	40	〔金公其後等に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	9月2日		
27	101	41	〔玄同公ニ意恨有浪士一件等に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	9月27日		
27	101	42	〔機密漏洩等に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕			水野公
27	101	43	〔佐藤十右衛門一件等に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	10月12日		彦三郎
27	101	44	〔江戸参府等見合に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	10月7日	松井市兵衛	水野彦三郎
27	101	45	〔上京の勅命に付書状写〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	10月5日		
27	101	46	備前侯呈書（上京日程等に付書状写）	〔慶応2年〕	〔1866〕	10月5日		
27	101	47	阿波守江御返書下写（上京に付返書写）	〔慶応2年〕	〔1866〕			
27	101	48	備前江御返書御写（登京の件に付返書写）	〔慶応2年〕	〔1866〕			
27	101	49	〔殿下上京御辞退等に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	10月17日	武兵衛	彦三郎
27	101	50	〔諸藩動向等に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	10月23日	若井鍬吉	水野彦三郎
27	101	51	〔朝廷蟄居仰出等に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	10月28日		
27	101	52	〔老公上京等に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	10月30日	木科源	酔現
27	101	53	〔老公上京等に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	11月5日	鍬吉	彦三郎

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	101	54	〔山科宮蟄居等に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	11月5日	寺源	酔原
27	101	55～58	〔書状一括〕					
27	101	55	〔諸藩出京の様子等に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	11月5日		
27	101	56	〔娘死去に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕			
27	101	57	〔清一条に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕			
27	101	58	〔日時書付〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	10月29日		
27	101	59	〔山科宮謹慎等に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	11月7日		
27	101	60	〔老公上京・清一件等に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	11月8日	伊右衛門	彦三郎
27	101	61	〔元公上京等に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	11月14日	松井武兵衛	水野彦三郎
27	101	62	〔元公御登京等に付書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	11月22日	戈止	顕良
27	101	63	〔元公御上京・御滞京等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	11月22日		
27	101	64	〔橋本享造一件等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	11月25日	市兵衛	彦三郎
27	101	65	〔賀陽宮縁談等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	11月29日	市兵衛	
27	101	66	〔御簾中様引移につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	12月3日	松井市兵衛	水野彦三郎
27	101	67	〔稲葉閣老より呼出の件等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	12月3日		
27	101	68	〔続柄一条につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	12月3日		
27	101	69	〔元千代登営等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	12月5日	市兵衛	彦三郎
27	101	70	〔元様発駕等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	12月11日	若井鍬吉成章	水野彦三郎
27	101	71	〔玄同儀御内意一条につき書状写〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	12月15日		松平周防守
27	101	72	〔彦三郎身元等につき書状写〕	〔慶応2年〕	〔1866〕			小笠原
27	101	73	〔救民心得条々書付〕	〔慶応2年〕	〔1866〕			
27	101	74	〔元千代着城等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	12月13日	市兵衛	彦三郎
27	101	75	〔高取六太郎よりの差立物等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	12月15日	市兵衛	彦三郎
27	101	76	〔橋本亨造面会等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	12月15日	市兵衛	彦三郎
27	101	77～78	〔書状一括〕					
27	101	77	〔元君御上京等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	12月15日	間萬	水彦
27	101	78	〔功労につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	19日		
27	101	79	〔上京・帰発等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	12月19日	新太郎	彦三郎
27	101	80	〔発表期限・引移場所等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	12月19日	市兵衛	
27	101	81	〔発表・引移等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	12月22日	鍬吉	彦三郎
27	101	82	〔御手元金等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	12月24日	吉甫	
27	101	83	〔玄廉様御住居引移等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	12月26日		
27	101	84	〔主上不豫等につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕	〔12月31日〕		
27	101	85	〔不豫につき書状〕	〔慶応2年〕	〔1866〕			霞洲

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
慶応三年書翰集			27-105					
27	105	1～52	〔慶応三年書簡幷記録〕					
27	105	1	〔六人衆等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	正月3日	吉甫	
27	105	2	〔御続柄等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	正月5日	市兵衛	彦三郎
27	105	3	〔角久様等上京につき書付〕	〔慶応3年〕	〔1867〕			
27	105	4	〔御続柄一条等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	正月10日	市兵衛	
27	105	5	〔御続一件等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	正月12日	鍬吉	彦三郎
27	105	6	〔御続柄一條等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	正月20日	市兵衛	
27	105	7	〔御続一條・御国元改革等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	正月24日	市兵衛	
27	105	8	〔御続柄・御一新等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	正月29日	雪馨	霞洲大先生
27	105	9	〔勤向につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	2月4日	吉甫	
27	105	10～11	〔玄同相続につき書状〕					
27	105	10	〔橋公元公御続一条等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	2月10日	新太郎	彦三郎
27	105	11	若井鍬吉より来翰写（玄同様一橋御相続につき書状）	〔慶応3年〕	〔1867〕			
27	105	12	〔今般御改革等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	2月15日	市兵衛	
27	105	13	〔御一新御取調等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	2月18日	若井鍬吉	水野彦三郎
27	105	14	〔御国是・御続柄等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	2月25日		
27	105	15	〔一橋様御中臈懐妊につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	正月23日	新太郎	彦三郎
27	105	16	〔続柄・改革等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	2月26日	市兵衛	彦三郎
27	105	17	〔参政衆東下等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	3月5日	柳隠・雪馨	霞洲大先生
27	105	18	〔諸改革等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	3月5日	甲斐守	彦三郎
27	105	19	〔御続一件・渋三等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	3月10日	吉甫	
27	105	20	〔御一新等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	3月10日	八木雕	霞洲老先生
27	105	21	〔兵庫開港等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	3月20日	雪馨・柳隠	霞洲老詞臺
27	105	22	〔兵庫開港の議論等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	3月25日	吉甫	
27	105	23	〔囲米買入につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	3月25日		
27	105	24	〔開港一條等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	3月25日	八木雕	霞洲大先生
27	105	25	〔一橋御簾中様引移手順につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	3月25日	喜左衛門・頼母	彦三郎
27	105	26	〔庫港一條につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	4月5日	雪馨清・柳隠雕	霞洲老臺
27	105	27	〔藩政改革之直命〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	2月		
27	105	28	〔江戸屋敷改革につき條々下書〕	〔慶応3年〕	〔1867〕			
27	105	29	〔御一新等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕		雪馨	霞洲老先生
27	105	30	〔越薩土宇和開港評議等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	5月25日	雪馨	霞洲先生
27	105	31	〔京師の様子等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	5月28日	角久	水源

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	105	32	〔大樹公兵開港仰出につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	5月29日	巳別	霞洲先生
27	105	33	〔御玄関〆切等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	6月4日		
27	105	34	〔兵庫長防之事等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	6月5日	鍬吉	彦三郎
27	105	35	〔兵庫開港勅許・長防処置等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	6月6日	八木雕	霞洲老蓋
27	105	36	〔水戸藩浅田富之丞等来着等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	6月10日	雪馨	霞洲先生
27	105	37	〔板侯尾国御下り等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	6月15日	雪馨	霞洲大先生
27	105	38	〔防州殿・稲葉殿江差遣品々等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	6月15日	新太郎	彦三郎
27	105	39	〔防州侯・稲葉殿江被差遣御品等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	6月20日	新太郎	彦三郎
27	105	40	〔閣老方へ被遣品等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	6月25日	新太郎	彦三郎
27	105	41	〔軌侯上京等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	8月5日	市兵衛	
27	105	42	〔元様之浮説・英仏応接等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	8月10日	鍬吉	彦三郎
27	105	43	〔御賄所〆切一条等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	8月20日		
27	105	44	〔奥向洋学等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	8月20日	本多	霞洲老先生
27	105	45	〔長州上坂・英船応接等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	9月13日	鍬吉	彦三郎
27	105	46	〔水戸情実につき内報〕	〔慶応3年〕	〔1867〕			
27	105	47	〔薩軍艦品川沖入込等につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	11月7日	蔬義貨	水野大先生
27	105	48	〔辞職願下書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	3月		
27	105	49	〔頂戴物につき礼状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	霜月17日	池上七郎右衛門	水野彦三郎
27	105	50	〔前大納言へ贈物執成願〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	11月9日	松井哲之助・坂口松之允・多胡奥太郎・加瀬銓之助	水野彦三郎　御家来中
27	105	51	〔堀割一条書付美濃守一見につき返書〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	11月28日	松井哲之助	水野彦三郎
27	105	52	〔王政復古の経過につき書状〕	〔慶応3年〕	〔1867〕	12月16日	雪馨	霞洲先生

明治元年書翰　　27-112

27	112	1～70	〔明治元（慶応4）年書翰并記録〕					
27	112	1	〔行列・御供衆等につき条々下書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	2～3	〔参府の節御供につき書付〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	2	〔参府等御供女中人数につき書付〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	3	〔参府の節御供につき書付〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	4	〔行列人数につき書付〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	5～7	〔面談・奏聞等につき書付一括〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	5	御奏聞書之事	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	6	〔小瀬との面会等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	7	〔隼人正不出等につき書付〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	8	〔山田藤大夫同道にて沼津駅へ御越下さる様奉書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	3月21日	橋本少将雑掌　伊藤左近	水野彦四郎
27	112	9～10	〔橋本少将への書状一括〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	112	9	〔橋本少将との面談等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	3月24日	渋谷三左衛門	水野彦三郎
27	112	10	〔奉蒙候大任承伏につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	3月17日	山田藤太夫真言	橋本少将　参人々御中
27	112	11	〔江城請取等につき書状下書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	12	〔藤大夫、大総督宮内使たる旨書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	3月16日	渋谷三左衛門	大津甚之丞
27	112	13～14	〔静寛院宮御事私周旋の咎救免歎願書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	辰　4月	一手組　山田藤太夫	
27	112	13	手続書（静寛院宮還京の周旋につき手続書）	〔慶応4年〕	〔1868〕	辰　4月	一手組　山田藤太夫	
27	112	14	乍恐以書付御歎願奉申上候（静寛院宮御事私周旋の咎救免歎願書）	〔慶応4年〕	〔1868〕	辰　4月	一手組　山田藤太夫	
27	112	15	御談書写（御用向候に付急速尾へ罷登べき旨御談書写）	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月12日	勝野正太郎	
27	112	16～17	〔山田藤大夫一件につき調書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月21日	勝野正太郎	
27	112	16	山田藤大夫一件ニ付内密申上候書付	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月21日	勝野正太郎	
27	112	17	演説書取（江戸での交渉につき演説書取）	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月21日	勝野正太郎	
27	112	18～20	〔椀類之義・元服之義等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	18	覚（手紙受取につき覚）	〔慶応4年〕	〔1868〕	後4月22日	中山摂津守内　嘉東千壽	尾州御上榴　水野忠四郎　御役衆中
27	112	19	〔岩倉殿帰府・大原殿帰京等諸事書付〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	20	〔吸物椀差上・元服之義等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	後4月23日	仲四郎	彦三郎
27	112	21	〔飛脚不要の旨書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	壬4月23日	中山摂津守	水野沖四郎
27	112	22	〔密ニ尽力する旨書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕		隼人正	水野彦三郎
27	112	23	〔本宗家伏罪書指上をやめ、急行東下尽力する旨書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	24	〔錦旗御止り方歎訴のための謝罪状案〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	25	〔此屋形へ出仕する様大納言様仰の旨につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	2月29日	中根長十郎・川村清輔	水野彦三郎
27	112	26	〔法王御使僧之儀等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	2月22日	矩林行	水野老監兄
27	112	27	〔明朝会いたき旨書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	2月29日	矩林行	
27	112	28	〔徳川慶喜謝罪状案〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	3月		
27	112	29	〔錦旗差向のため謝罪上る旨書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	2月28日	一橋茂栄	尾張大納言
27	112	30	〔両日中御屋形へいすれか出仕すべき旨書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	2月27日	市ヶ谷　水野彦三郎・同　仲四郎	小石川　御小姓頭取中
27	112	31～32	〔慶喜宥免のための謝罪状案一括〕				徳川茂栄・徳川慶頼	
27	112	31	〔慶喜宥免のための謝罪状案一括〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	3月	徳川茂栄・徳川慶頼	
27	112	32	〔慶喜宥免のための謝罪状案一括〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	3月	徳川茂栄・徳川慶頼	
27	112	33	〔周旋・尽力願等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月24日	向證院	水 彦三郎
27	112	34	二本松謝罪状（慶喜宥免のため謝罪状案）	〔慶応4年〕	〔1868〕		丹羽左京大夫	
27	112	35～37	〔江戸城明渡等につき書状并別紙〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	〔4月4日〕		
27	112	35	両卿御入城御三家御聞江徳川使遣	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月4日	天野民之助	
27	112	36	〔本月11日迄に各件処置すべき旨申渡書写〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	〔4月4日〕		

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出(作成)	宛名
27	112	37	〔江戸城・武器引渡等処置につき条々写〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	〔4月4日〕		
27	112	38	〔江戸城明渡につき条々〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	39	〔江戸城明渡につき条々問合〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	40	〔大澤君につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕		吉村玄漸	水野彦三郎
27	112	41	〔江戸城請取につき条々〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	42	〔江戸城請取につき条々問合〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	43～44	〔江戸城請取につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月10日		
27	112	43	〔兵器請取の後、城請取べき旨等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月10日	仲四郎	彦三郎
27	112	44	〔諸事につき使者宇野銀次郎に打合すべき旨書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月10日	平岡荘七	水野彦三郎
27	112	45～47	〔江戸城請取の節城内案内者につき書状等一括〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	45	〔江戸城請取につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月10日	平岡荘七	水野彦三郎
27	112	46	〔江戸城請取の節城内案内者書付〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	47	〔江戸城請取の節城内案内者書付〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	48～49	〔江戸城警衛につき覚一括〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	48	先鋒随附属人覚	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	49	江城番兵ノケ所	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	50	江城門戸之数	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	51	〔江戸城請取時刻につき書状下書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	52～53	〔江戸城請取の際警固につき書付〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	52	〔江戸城請取内外警固につき書付〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月10日		
27	112	53	〔江戸城請取の際、不平輩暴等には臨機の処置あるべき旨申渡書案〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月10日	先鋒副将・先鋒総督	
27	112	54～59	〔東進先鋒関係書状一括〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	54	〔両総督入城につき申渡書案〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月12日	木梨精一郎・海江田武次	各隊長中
27	112	55	〔両卿入城につき御固御迎人覚〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	56	〔京摂事件処置につき願書写〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	2月	徳川慶喜	
27	112	57	〔田安家出向・参謀書状等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月11日	藤大夫	彦三郎
27	112	58	〔朝鮮馬場拝見邊固につき書状案〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月13日		山下勝太郎
27	112	59	達章(明早朝参陣すべき旨達章)	〔慶応4年〕	〔1868〕		先鋒総督府　参謀	尾藩　水野彦三郎
27	112	60～62	〔総督入城関係書類一括〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	60	〔明日御賄一件につき田安館へ御下さる書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月16日		
27	112	61	〔総督等入城の支度につき書付〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	62	〔総督入城の警備につき達書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月15日	東海道総督府　参謀	
27	112	63～64	〔幕府軍艦関係書類一括〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	63	〔軍艦の数につき書付〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出(作成)	宛名
27	112	64	〔幕府軍艦朝廷へ差上べき旨達写〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月	東海道先鋒　総督・副将	田安中納言
27	112	65～67	〔登城すべき旨申渡并返書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	65	〔隊長の御用につき即刻登城すべき旨申渡書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月22日	植林竹助	水野彦三郎
27	112	66	〔風雨・疝痛のため登城難渋の旨書状下書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月22日	水野彦三郎	植林竹助
27	112	67	〔養症の後登城すべき旨書状下書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	112	68	〔徳川家名、田安亀之助相続の旨達書写〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	壬4月		
27	112	69	〔明日一橋殿邸にて妻木氏等と共に面談したき旨書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月24日	神谷銈之助	水先生
27	112	70	〔関東の形勢等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	壬月17日	武五郎	彦三郎

明治元年書翰集　　27-106

27	106	1～94	〔明治元(慶応4)年書翰并記録〕					
27	106	1	〔鳥羽伏見戦の形勢につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	正月9日		
27	106	2	赤坂館ニて御家中へ之御触(京師異変につき非常の覚悟あるべき旨触書写)	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	3	〔勤王遵奉の証書写〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	2月	高八千石寄合　板倉小次郎他10名	
27	106	4～5	〔東京引払の留守関係書類一括〕					
27	106	4	〔東京引払の際留守につき書状下書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	3月16日		御両人様
27	106	5	〔東京引払の際留守につき覚〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	6	〔不正者処罰につき覚〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	7	〔尾張姦徒討伐のため禁中警衛暇願下書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	8	〔紀州中納言叛意等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	9	三職分保	〔慶応4年〕	〔1868〕	正月19日		
27	106	10	〔日記〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	正月2日～15日		
27	106	11	〔鳥羽伏見の情勢につき覚〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	12	〔京都戦争等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	正月10日	川村	水野
27	106	13	〔贈物につき礼状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	睦月8日	川邨信濃守	水野彦三郎
27	106	14	〔諸書状の写〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	正月		
27	106	15	〔二条城・大坂城引渡につき書状下書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	16	〔今般之失策・吉田屋集会等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	17	〔御用向に付京都に罷登るべき旨書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	正月13日	津田太郎兵衛	水野彦三郎
27	106	18	風聞書取(会津勢放火等につき聞取書)	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月	鈴木谷三郎・岡田新助・三輪槃十郎・平野宗十郎	
27	106	19～24	〔賊徒防御等関係書類一括〕					
27	106	19	〔名前書付〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	20	〔系図書付〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	21	〔賊徒防御手落あるべからざる旨達〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	壬4月18日		水野摂津守

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	106	22	〔彰義隊との戦闘につき記録〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	23	〔水野日向守上京免除願幷附札写〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	2月28日	水野日向守重臣・鈴木半之丞・差添佐藤津左衛門	
27	106	24	〔彰義隊の動向等につき記録〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	25	〔大坂城引渡の様子につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	11月21日	頼矩	
27	106	26	〔監察役所引払見合等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	4月18日	渋谷三左衛門	水野彦三郎
27	106	27～28	〔市野内匠百姓召使関係書類〕			閏4月	井上河内守家来・佐々木四郎兵衛	
27	106	27	〔当春雇集の弊藩領民本業に復し無断召使なき様願書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	閏4月	井上河内守家来・佐々木四郎兵衛	
27	106	28	〔市野内匠弊藩領民召使等につき伺書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	閏4月8日	井上河内守家来・佐々木四郎兵衛	
27	106	29	〔大坂城焼失につき覚書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	30	〔豆相州騒動鎮静等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	閏4月28日	後藤善治	水埜彦三郎
27	106	31	〔津田帯刀江戸繰出等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	閏4月22日	頼母	
27	106	32	〔味鋺川見聞人別役につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕		生頼母	水彦三郎
27	106	33	〔古四文銭・文久銭増通用方御布告につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	5月2日	久次郎	小五郎・彦三郎
27	106	34	〔武三郎・甚太郎交代方につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	5月4日	角田久次郎	茜部小五郎・水野彦三郎
27	106	35	〔入鹿堤破壊の被害につき覚〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	36	〔入鹿堤切入の被害につき届書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	5月	生駒頼母	
27	106	37～38	〔欠勤届〕					
27	106	37	〔明日欠勤につき軍費金等取扱願書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	5月21日	内藤喜左衛門	水野彦三郎
27	106	38	留書（下痢につき欠勤届）	〔慶応4年〕	〔1868〕		内藤喜左衛門	奉行衆
27	106	39	〔願書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	5月	石河佐渡守	
27	106	40	〔都筑九郎右衛門精鋭隊隊長任命につき書状案〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	5月10日		間宮外記
27	106	41	〔甲信州事変鎮定につき撤兵すべき旨上書写〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	5月		
27	106	42	〔塩尻出張人員の覚〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	43	〔塩尻出陣につき申渡書写〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	5月		渡邉対馬守
27	106	44	〔小田原脱走人追捕につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	5月29日	仲四郎	彦三郎
27	106	45	〔戊辰戦争につき覚〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	46	〔東京引払後の留守居等につき條々願書案〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	47～48	〔東京情勢関係書類〕					
27	106	47	〔正親町殿賄賂受取一件等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	48	〔当府諸囲の臨時会議のため諸藩隊長中軍溜り之間へ出勤すべき旨申渡書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	49～52	〔信州取締所関係書類〕					
27	106	49	〔信州取締所詰人覚〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	50	〔信州取締所人数につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	5月9日	三沢謙蔵	水野彦三郎

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	106	51	〔旧幕手代につき覚〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	52	〔中之条取締につき覚〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	53	〔塩尻取締の心得等条々書付〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	54	〔銃隊越後路繰込につき問合并申渡〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	54（1）	〔銃隊越後路繰込につき問合〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	6月7日	水野彦三郎	角田久次郎其外
27	106	54（2）	〔銃隊越後路繰込につき申渡書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	6月12日	小五郎、久次郎	彦三郎
27	106	55	〔銃隊越後路繰込願等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	6月3日	信州会田より丹羽信四郎	水野彦三郎
27	106	56	〔北陸兵隊進退につき問合案〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	57	〔江戸・奥州の形勢等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	6月26日		
27	106	58	〔戦争手負人書上〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	5月		
27	106	59	〔戦争手負人等書上〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	60	〔越後兵士繰出しにつき願書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	6月3日	山上甚之丞	軍事奉行衆
27	106	61	覚（奥州出兵・朝倉落城につき覚）	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	62	〔奥州出兵につき覚〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	63	〔休兵申立一件につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	7月3日	佐枝金市	
27	106	64	〔北越戦争につき覚〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	65	〔北越戦争榎峠の形勢につき覚〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	5月	尾州	
27	106	66	農兵組立方豫手順	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	67	〔信州取締所塩尻陣屋・農兵組立につき届書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	68	〔農兵組立方につき触書案〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	69	〔農兵組織案〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	70～71	〔信州取締関係書類〕					
27	106	70	〔歩兵銃塩尻廻方につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕		中之条詰　早川曽衛門	
27	106	71	〔信州村々惣括・世話方名前書上〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	72	〔信州取締朝廷移管につき申渡書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	7月6日		
27	106	73	松代藩差出候書付写（水戸藩兵隊通行につき書付写）	〔慶応4年〕	〔1868〕	8月11日		
27	106	74～75	〔水戸兵隊通行関係書類〕					
27	106	74	覚（水戸兵隊通行につき先触書）	〔慶応4年〕	〔1868〕	7月27日	水戸　目付方	
27	106	75	〔中之条詰合人等名前書上〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	76	小諸宿　水府人宿割写	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	77	〔水藩人数通行につき返答案〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	8月14日		千賀
27	106	78	〔水戸藩人数通行一件につき日記覚書〕	〔慶応4年〕	〔1868〕			
27	106	79	〔返書願につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	8月14日		彦三郎
27	106	80	〔三総管仰出書写〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	8月8日		

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出(作成)	宛名
27	106	81	〔回答届方等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	8月9日	東松孫太郎	水野彦三郎
27	106	82	〔江戸の情勢等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	8月7日	仲四郎	彦三郎
27	106	83	〔仲四郎病気につき発足延引の旨書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	8月27日	水野、有馬	吉田猿松
27	106	84	〔尾州よりの呼寄等につき書状〕	〔慶応4年〕	〔1868〕	8月25日	瞞若	霞洲
27	106	85	〔御東幸につき書状〕	〔明治元年〕	〔1868〕			彦三郎
27	106	86	〔住江甚兵衛等に面会されたき旨書状〕	〔明治元年〕	〔1868〕	11月19日	澤村脩蔵	水野彦三郎
27	106	87	〔領内通行等につき書状〕	〔明治元年〕	〔1868〕	12月22日	鎌田平十郎	水野彦三郎、勝野金之允
27	106	88	〔参遠駿諸藩の模様につき探索書上〕	〔明治元年〕	〔1868〕	9月		
27	106	89	内密書(浜松藩脱人探索等につき書上)	〔明治元年〕	〔1868〕	9月13日		
27	106	90	〔駿遠三探索諸入用書上〕	〔明治元年〕	〔1868〕			
27	106	91	〔行幸通輦の節所置方につき書上〕	〔明治元年〕	〔1868〕	9月22日	内藤金一郎家来小川逸平	
27	106	92	〔堀田・高野登用等につき書状〕	〔明治元年〕	〔1868〕	12月22日	新太郎	彦三郎
27	106	93	〔訪問の節の饗応等につき謝状〕	〔明治元年〕	〔1868〕	12月15日	吉田古今吾文行	水野彦三郎
27	106	94	〔訪問の節の饗応等につき謝状〕	〔明治元年〕	〔1868〕	12月23日	小島喜兵衛実勝、篠原長兵衛長孺	

明治二年書翰　　27-113

27	113	1～82	〔明治2年書翰并記録〕					
27	113	1	〔桑名人民願訴につき附書写〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	2	〔公議人・公用人改定名簿〕	〔明治2年〕	〔1869〕	4月23日		
27	113	3～4	〔条々書付〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	3	〔御徒目付詰之事等条々書付〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	4	〔金子出納筋館九兵衛より申上候事等条々書付〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	5	〔版籍返上につき申上書下書〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	6	〔人事案〕	〔明治2年〕	〔1869〕	4月		
27	113	7	外国御交際ノ儀御下問ニ付奉申上候(下書)	〔明治2年〕	〔1869〕	5月		
27	113	8	理財ノ儀御下問ニ付奉申上候	〔明治2年〕	〔1869〕	5月		
27	113	9	〔勅語奉わるにつき書状下書〕	〔明治2年〕	〔1869〕	5月		
27	113	10	〔竹腰伊予守領知一万石返上につき問合并申渡〕					
27	113	10(1)	〔竹腰伊予守領知一万石返上につき問合書〕	〔明治2年〕	〔1869〕	5月		
27	113	10(2)	〔竹腰伊予守領知一万石返上につき申渡書〕	〔明治2年〕	〔1869〕	5月		
27	113	11	〔御垂問の答書等につき書状下書〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	12	〔大久保一蔵への文通等につき書状下書〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	13	案(賞典禄辞退につき上書案)	〔明治2年〕	〔1869〕	6月17日	徳川大納言　慶勝・徳川三位中将徳成	弁事御中
27	113	14	御添達案(賞典禄辞退につき上書添書案)	〔明治2年〕	〔1869〕	6月17日	徳川三位中将重臣	弁事御役所
27	113	15	〔諸藩参内につき覚〕	〔明治2年〕	〔1869〕			

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	113	16	〔参内供奉人につき条々書付〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	17	〔参内供奉人数につき覚〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	18	〔参内の行列につき覚〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	19	〔参内人足員数につき覚〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	20	〔参内供奉人数につき覚〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	21	〔参内供奉の目籠につき覚〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	22	〔京都・東京間休息・宿泊所につき書付写〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	23	〔書札礼につき書付〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	23(1)	〔書札礼につき書付〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	23(2)	〔文書雛形〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	24	〔於御内輪之唱方調試〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	25	〔敬称につき答書〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	25(1)	御縁家様方（敬称につき答書）	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	25(2)	〔敬称につき答書〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	26	〔浅野近江守の敬称につき答書〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	27	〔戸山邸譲渡につき覚〕	〔明治2年〕	〔1869〕	5月3日		
27	113	28	〔隼人正東下等につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	5月23日	雪馨	霞洲大先生
27	113	29	〔贈物につき礼状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	星月21日	小原是水	水野彦三郎
27	113	30	〔同姓跡目の問合につき答書〕	〔明治2年〕	〔1869〕	7月24日	信実	水野大君
27	113	31	〔同姓跡目問合につき答書〕	〔明治2年〕	〔1869〕	〔7月〕24日	又蔵	水野賢兄
27	113	31(1)	〔同姓跡目の問合につき答書〕	〔明治2年〕	〔1869〕	初秋24日	又蔵	水野賢兄
27	113	31(2)	〔同姓跡目問合につき答書別紙〕	〔明治2年〕	〔1869〕	〔7月24日〕		
27	113	32	〔静岡様へ麦ヲ御贈リ之事〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	33	〔麦二百石の賑恤につき礼状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	7月17日	務	霞塘先生
27	113	34	〔金札引換等につき面談したき旨書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	9月16日	関口	水野老契
27	113	35	〔東京新聞借覧願につき答書〕	〔明治2年〕	〔1869〕	9月15日	伊藤友四郎	水野先生
27	113	36	〔條公・岩卿への直書伝達等につき書状下書〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	37	〔借用の馬具返却につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	8月	ふしまろ	水参事
27	113	38	〔権大参事につき問合并申渡〕					
27	113	38(1)	〔権大参事につき問合〕	〔明治2年〕	〔1869〕	10月		
27	113	38(2)	〔権大参事につき申渡〕	〔明治2年〕	〔1869〕	10月		
27	113	39	〔職禄制管轄中取調等につき書状下書〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	40	〔山村一条等につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	10月10日	正蔭	水野霞洲
27	113	41	〔職禄制差出等につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	10月28日	如雲	彦三郎

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	113	42	〔当月二十六日出張されたき旨書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	10月24日	山内信実	水野彦三郎
27	113	43	〔大槌屋会につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	9月1日	野口次郎	水野彦三郎
27	113	44	〔藩知事賞典禄等につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	10月2日	半唯	霞洲老先生
27	113	45	〔藩々伺書等につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	10月15日	小原寛	水野少参藩事
27	113	46	〔丹羽等に面謁したき旨書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月3日	小原寛	水野参事
27	113	47	〔渡邊家直三十郎儀につき願書〕	〔明治2年〕	〔1869〕	10月28日	高力平八郎	水　彦三郎
27	113	48	〔東京新聞差上等につき願書〕	〔明治2年〕	〔1869〕	10月20日	伊藤友四郎	水野彦三郎
27	113	49	〔小田均一郎風邪の旨書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月4日	長尾順之丞	水埜彦三郎
27	113	50	〔職禄制・千村山村一件等につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月14日	如雲	彦三郎
27	113	51～52	〔藩諸役任命書写〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	51	〔藩諸役任命書添書写〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月20日	生駒	大津武五郎
27	113	52	〔藩諸役任命書写〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	53	〔正ニ位様出京願につき書状案〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	54～55	〔諸藩飛地等につき書付案〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	54	〔諸藩飛地等につき書付案〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	55	〔添書〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	56～57	〔申渡一括〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月		水野彦三郎
27	113	56	〔長谷川岩蔵隠密用向につき申渡〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月		水野彦三郎
27	113	57	〔伊藤真次郎遊学につき申渡〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月		水野彦三郎
27	113	58～59	〔別帳藩士兵卒人数につき書状案〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	58	書取（民部省租税司大祐内藤四郎につき書取）	〔明治2年〕	〔1869〕	11月12日	水野彦三郎	
27	113	59	〔別帳藩士兵卒人数等につき書状案〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	60	〔役所引払の反故・下帳切払代料につき覚〕	〔明治2年〕	〔1869〕	10月		
27	113	61	〔三河史・六国史買上方につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月15日	生駒頼母	大津武五郎（「水野彦三郎江」の付箋あり）
27	113	62	御作事向手順書	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	63	〔従一位辞表并申渡写〕					
27	113	63(1)	〔従一位辞表写〕	〔明治2年〕	〔1869〕	10月	正二位慶勝	弁官御中
27	113	63(2)	〔従一位辞表につき申渡写〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	64～66	〔賞典・従一位辞表案〕	〔明治2年〕	〔1869〕			
27	113	64	〔賞典・従一位辞表案〕	〔明治2年〕	〔1869〕	12月	正二位慶勝	弁官御中
27	113	65	御手紙案　御賞典　御固辞	〔明治2年〕	〔1869〕	9月		丹羽
27	113	66	〔賞典・従一位辞表案〕	〔明治2年〕	〔1869〕	10月		
27	113	67	〔賞典禄拝命につき礼状案〕	〔明治2年〕	〔1869〕		名古屋藩　田宮篤輝	弁官御中
27	113	68	〔賞典禄拝命につき礼状案〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月	名古屋藩　大参事田宮篤輝	弁官御中

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出(作成)	宛名
27	113	69	〔小原君御集会の周旋につき返書〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月4日	山田信実	水野
27	113	70	〔贈物につき礼状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月5日	龍吉	水野
27	113	71	〔伊達への面会延期につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月12日	伊藤	水野
27	113	72	〔忰病死につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	12月13日	間嶋従五位	水野彦三郎
27	113	73	〔江州飛地の替につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月23日	如雲	水野先生
27	113	74	〔野呂瀬鋼太郎帰国等につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月24日	(花押)	水野老臺
27	113	75	〔渡井量蔵学政筋推挙願〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月5日	菊池	水野先生
27	113	76	〔越藩中根・伊藤へ談判されたき旨書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕		渡井	水野先生
27	113	77	〔明日有明楼にて集会ある旨書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月22日	永田	水野大先生
27	113	78	〔有明楼集会につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月23日	関口	水野老契
27	113	79	〔角力御一覧の義につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	11月28日	伊藤・永田	水野興臺
27	113	80	〔明九日筆葉亭へ来られたき旨書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	12月8日	静岡様　野口次郎	名古屋様　水野彦三郎
27	113	81	〔徴士懇願等につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	12月25日	丹羽実	水野権カ大カ参事
27	113	82	〔少参事拝命等につき書状〕	〔明治2年〕	〔1869〕	12月15日	八木銀次郎	霞洲老先生

明治三年来翰　　27-104

27	104	1～112	明治三午年来翰					
27	104	1～3	〔権少参事宣下につき書状等一括〕					
27	104	1	〔権少参事宣下につき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕	正月		
27	104	2	〔少参事、権少参事任命予定役職、氏名書上〕	〔明治3年〕	〔1870〕	〔正月〕		
27	104	3	〔間宮六郎少参事任命につき伺書写〕	〔明治3年〕	〔1870〕	正月	名古屋藩知事	弁官
27	104	4	〔従一位御請け猶予願下書〕	〔明治3年〕	〔1870〕		正二位御名(徳川慶勝)	弁官
27	104	5～7	〔慶勝位階昇進の御礼献上につき書付等一括〕					
27	104	5	〔慶勝位階昇進御礼献上につき伺書写〕	〔明治3年〕	〔1870〕	4月6日		弁官御役所
27	104	6	〔松平大学別当等位階昇進御礼献上につき覚写〕					
27	104	7	〔松平大学別当等・浅野正二位位階昇進御礼献上書写〕					
27	104	8	〔飛び地の儀等につき覚〕	〔明治3年〕	〔1870〕		〔水野彦三郎〕	
27	104	9	〔丹羽氏出府等につき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕	2月29日	間宮	水彦先生
27	104	10	〔松平春岳より書紀集解に関し直書につき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕	2月15日	伊藤	水野先生
27	104	11	〔高須隣村上地等につき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕	2月28日	杉浦座好寺(会津藩　亘三郎左門)	水野大先生
27	104	12	〔大参事清水公へ士居藩面会につき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕	2月3日	稲垣鄙生(稲垣藩大参事公議人)	水野大君
27	104	13	〔会合につき礼状〕	〔明治3年〕	〔1870〕	仲春(2月)	三宅君一(芸州公用人三宅栄太夫)	水野
27	104	14	御願振　北海道御替地(北海道反配置替地願)	〔明治3年〕	〔1870〕	2月	御官	弁官中
27	104	15～17	〔参事任免願控一括〕					
27	104	15	〔渡辺権大参事、岡田権少参事免職願控〕	〔明治3年〕	〔1870〕	2月	名古屋藩知事	弁官中

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	104	16	〔渡辺権大参事、岡田権少参事免職願控〕	〔明治3年〕	〔1870〕	2月	名古屋藩知事	弁官中
27	104	17	〔勝野釜之丞・荒川甚作権大参事任命願控〕	〔明治3年〕	〔1870〕	2月	名古屋藩知事	弁官中
27	104	18	御書写（士族免職および給禄等につき藩知事、監察布達写）	明治3年	1870	正月	藩知事、監察	
27	104	19～22	〔学生規則につき書類〕					
27	104	19	〔学生規則について往復書簡〕	〔明治3年〕	〔1870〕	正月10日	生駒権大参事	大伴権大参事
27	104	20	〔学生規則案につき申渡しならびに意見書〕			12月		会計権判事
27	104	21	〔学生規則につき書付〕			12月	遊学生取締役	
27	104	22	柳川春蔭ゟ差出候書付洋學修行順次大略				柳川春蔭	
27	104	23	内家人員（内家人書上）					
27	104	24	午三月田宮大参事辞表（田宮篤輝大参事免職願）	明治3年	1870	3月	田宮篤輝	
27	104	25	午二月長官人名（名官省長官等人名書上）	明治3年	1870	2月		
27	104	26～27	〔江戸城諸門圭吾につき書類〕					
27	104	26	午三月諸御門々之規律書御渡相成候付申上候書付	明治3年	1870	3月10日	遠山大十郎（四等聯隊長）	
27	104	27	諸御門警戒号規律（写）	〔明治3年〕	〔1870〕	3月	兵部省	
27	104	28～29	二月尾州産物売捌所を役名也し者吟味之件　内密書					
27	104	28	〔尾州産物会所を名乗るものにつき報告〕	〔明治3年〕	〔1870〕	3月17日		
27	104	29	〔尾州糖売捌所木札、提桃等図〕（28と一括か）	〔明治3年〕	〔1870〕	〔3月17日〕		
27	104	30	〔尾州糖売捌所役人と名乗るもの姓名等につき報告〕	〔明治3年〕	〔1870〕	3月18日		
27	104	31	〔尾州産物会所許可等関係書類等一括〕	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	32	〔仏人雇入れにつき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕	3月	（丹羽）賢	水野
27	104	33	〔宇都宮子出迎え等につき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕	4月17日	（丹羽）賢	水（野）参事
27	104	34	〔短刀贈るにつき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕	3月16日	（水戸藩長谷川作十郎）	
27	104	35	〔鎌術の集会欠席につき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕	3月4日	関谷（良輔）	水野
27	104	36	〔東京新聞につき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕	3月26日	伊藤輔	水野
27	104	37	午三月加州藩（篠原権大参事方へ招集につき書状）	明治3年	1870	3月24日	実之助	彦三郎
27	104	38	〔柳橋竹田屋にて集会につき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕	3月13日	堀田□　平岡新七	水野彦三郎
27	104	39	〔大垣藩邸へ来駕につき書状〕	明治3年	1870	3月2日	小原醉生	水野大醉兄
27	104	40	〔静岡藩安藤徴夫の身上問合せにつき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕	4月23日	信寅	水野
27	104	41	老公御出京の□被召候者（慶勝上京につき同行者申渡書及び名札）	明治3年	1870	4月		
27	104	42	〔参殿につき官吏名簿〕	〔明治3年〕	〔1870〕	4月		
27	104	43	〔参殿につき官吏名簿〕	〔明治3年〕	〔1870〕	〔4月〕		
27	104	44	〔参殿時刻につき書状〕	明治3年	1870	4月16日	西田権正	水野権少参事
27	104	45	〔知事への贈答につき書状〕	明治3年	1870	4月28日	松本暢	水野権大参事
27	104	46	〔浪華幸馬雇入并漢洋学試験等につき書状〕	明治3年	1870	4月17日	（丹羽）賢	水野参事

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	104	47	撃剱試合人名　老公御出京の節	〔明治3年〕	〔1870〕	〔4月〕		
27	104	48	〔官途周旋等につき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕	4月17日	八木雕	霞州老君
27	104	49	〔阿波出張につき拝謁取次願状〕	明治3年	1870	4月24日	（田中）不二麿	水野参事
27	104	50～58	〔慶勝在京中供のものにつき書付〕					
27	104	50	〔供の者部屋割りにつき書付〕	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	51	〔諸手当につき書付〕	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	52	〔権大参事衆等人数書上〕	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	53	〔部屋割り書付〕	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	54	〔御作事掛人名人数書上〕	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	55	〔公用方属吏人名書上〕	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	56	〔公用方属吏見習人名書上〕	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	57	〔公用方属吏等役向人名書上〕	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	58	〔勘定所、納戸人名書上〕	〔明治3年〕	〔1870〕	7月		
27	104	59～65	〔公用方御中間手当につき書付〕					
27	104	59	〔中間手当改正高書上〕	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	60	〔公用方御中間給米高書上〕	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	61	〔切府取繰上げ等につき書上〕	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	62	〔切米、切付勘定書付〕	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	63	〔公用方御中間給米、年数書上〕	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	64	火之元廻十二人一ヶ年御入用様	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	65	〔役別人数書上〕	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	66	〔浅草邸寄寓の者等につき書状〕	明治3年	1870	5月11日	棲碧	霞州
27	104	67	五月十六日　神田多町壱丁目三河屋久兵衛ヲイテ西洋料理（西洋料理メニュー）	明治3年	1870	5月16日		
27	104	68	〔篠原他二名につき書状〕	明治3年	1870	5月25日	妻木　栖碧	水野　霞州
27	104	69	〔議院幹事等につき書状〕	明治3年	1870	5月29日	栖碧（妻木）	霞州
27	104	70	後宮へ御贈り物（慶勝より宗家後宮へ贈り物につき書状）	明治3年	1870	5月2日	栖碧（妻木）	露州
27	104	71	英人雇ノ事（英人ステヘンスの雇入れにつき書状）	明治3年	1870	5月8日	宇都宮大助教	水野権少参事
27	104	72	三年五月尾州邸云々　別紙懇願書（浅草邸寄寓三名につき懇願書）	明治3年	1870	5月	（妻木）務	彦三郎
27	104	73	兵隊御番所（桜田御門ならびに新関門五ケ所の夜食につき嘆願書）	明治3年	1870	5月20日	二番大隊　中隊長	
27	104	74	御番所勤割（嘆願書添付別紙勤割）	〔明治3年〕	〔1870〕	5月		
27	104	75	〔河田・小永井・大野のこと等につき書状〕	明治3年	1870	5月17日	丹羽賢	水参事
27	104	76	〔拝借金百円返納につき書状〕	明治3年	1870	5月27日	松本	水野参事
27	104	77	〔賞典禄請取方などにつき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕		良順	彦三郎

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	104	78	〔慶勝御帰藩、川田の件、漢学生・英学生のことなどにつき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕	5月5日後2日	（丹羽）賢	水野参事
27	104	79	米利堅江注文　書籍目録（アメリカへの洋書注文書）	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	80	〔知事公より下賜につき御礼および伊藤清八を内膳大令史に雇うことにつき書状〕	明治3年	1870	6月6日	行中（松本）	水野先生
27	104	81	小永井発程（小永井小舟尾州に来訪につき書状）	明治3年	1870	6月22日	小永井八郎	水野参事公
27	104	82	〔替屋敷のことなどにつき書状〕	明治3年	1870	6月28日	伊藤修	参事水公閣下
27	104	83	〔尾州邸への招きを辞すことにつき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕		伊達宗興	丹羽先生　水野先生
27	104	84	〔尾州邸への招きを辞すことにつき書状〕	明治3年	1870	6月25日	妻木務	丹羽　水野　両先生
27	104	85	〔梅川楼にて集会につき書状〕	明治3年	1870	6月22日	山内	水野先生
27	104	86	宣下書付紛失（宣下書付紛失につき伺）	〔明治3年〕	〔1870〕	8月	名古屋藩水野権少参事	名古屋藩
27	104	87	〔浅草邸の件につき書状〕	明治3年	1870	7月15日	□諧（渡辺小華）	水野先生
27	104	88	〔宮家・公家のうち遊学・勤学者書付〕	〔明治3年〕	〔1870〕			
27	104	89	〔藩知事職掌委任願〕	〔明治3年〕	〔1870〕	7月4日	水野和泉守	〔太政官〕
27	104	90	〔遠州亭親藩会へ丹羽を招待につき書状〕	明治3年	1870	8月21日	妻木務	露洲先生
27	104	91	〔水戸藩綿引氏帰国につき書状〕	明治3年	1870	8月19日	綿引	水野先生
27	104	92	〔職制写内覧の件および御大切の品返上につき書状〕	明治3年	1870	8月14日	鈴木三蔵	水野先生
27	104	93	〔徳川徳成幼少につき大参事等に政務委任願〕	明治3年	1870	7月	名古屋藩知事源（徳川）徳成	弁官御中
27	104	94	〔拝借金返上につき書状〕	明治3年	1870	9月24日	犬飼厳广呂（厳麿）	水野彦三郎
27	104	95	〔御艤舟に御供できない件につき書状〕	明治3年	1870	8月〔16日〕	西田	水野老台
27	104	96	〔丹羽大参事昇進につき書状〕	〔明治3年〕	〔1870〕	9月14日	志水武雄	水野様参事様
27	104	97	〔病状見舞につき書状〕	明治3年	1870	9月21日	松本新作	水野彦三郎
27	104	98	〔丹羽大参事昇任、八木兄近況につき書状〕	明治3年	1870	9月19日	田中（不二麿）	水野先生
27	104	99	〔藩制施行につき大参事等任命伺写〕	〔明治3年〕	〔1870〕	〔10月〕	名古屋藩知事	〔太政官〕
27	104	100	〔高橋石斎への金子三十円落手につき書状〕	明治3年	1870	10月23日	水谷三造	水野先生
27	104	101	〔藩政変革等につき書状〕	明治3年	1870	10月5日	〔八木雕〕	
27	104	102	〔近況につき書状〕（101の別紙か）	明治3年	1870	10月5日	八木雕	露洲老台
27	104	103	〔病中見舞品呈上につき書状〕	明治3年	1870	10月28日	田中（田中不二麿）	水野兄
27	104	104	〔淡水亭落成等につき書状〕（103の別紙か）	〔明治3年〕	〔1870〕	〔10月〕	〔田中不二麿〕	
27	104	105	〔浅草邸より出張の由につき書状〕	明治3年	1870	10月24日	不貳麻呂（田中不二麿）	水野参事
27	104	106	〔十二時出会につき書状〕	明治3年	1870	10月	不貳麻呂（田中不二麿）	参事水の君
27	104	107	〔病中見舞および贈答品落手につき礼状〕	明治3年	1870	10月16日	丹羽鉾次郎	水野少参事
27	104	108	〔山崎彦太郎・天野小藤治ら依旧困泥の者七尾天神に集結につき書状〕	明治3年	1870	10月19日	丹羽賢	水野権少参事
27	104	109	〔御去留の件につき書状〕	明治3年	1870	11月10日	不二まろ（田中不二麿）	水野老台
27	104	110	午十一月松本着尾（松本良順着藩につき書状）	明治3年	1870	11月21日	丹羽賢	□（水ヵ）野参事公

請求番号		枝番	名称	和暦	西暦	月日	差出（作成）	宛名
27	104	111	〔山邨家司農のことにつき書状〕	明治3年	1870	12月16日	承太郎	彦三郎
27	104	112	〔東行の件につき書状〕	明治3年	1870	12月25日	（志水）武雄	彦三郎